

## わたしたちのくらしと政治

ちほうこうきょうだんたい  
地方公共団体の働き

学習日

月 日

得点

/ 100点

- 1 都道府県や市区町村のような地域の政治について説明した次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(60点)

全国47の都道府県や、およそ1700の市区町村で、地域の政治を進める団体を地方公共団体といい、これらが地域の問題を解決し、住民の願いを実現してゆく政治のあり方を「A」といいます。都道府県や市区町村には、それぞれに議会が置かれています。議会では住民から選挙で選ばれた議員たちが話し合い、収入や支出の計画である予算や、その地域のみ適用される「B」を多数決で決定しています。議会で決まったことがらを実際に行うに移すのは、都道府県や市区町村の長の仕事です。都道府県の長のことを「C」、市区町村の長のことをそれぞれ市長、区長、町長、村長といい、これらをまとめて「D」といいます。

- 1 文章中の「A」～「D」にあてはまる言葉の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。(30点)

	A	B	C	D
ア	ちほうじち 地方自治	じょうれい 条例	ちじ 知事	しゅちょう 首長
イ	条例	地方自治	知事	首長
ウ	地方自治	条例	首長	知事
エ	条例	地方自治	首長	知事

( )

- 2 明日香さんは、多くの公立の小・中学校には〇〇市立□□小(中)学校といった名前がついている一方で、多くの公立の高校には◎◎県立△△高等学校といった名前がついている理由について調べました。明日香さんが書いたノートの内容を簡単に書きなさい。(30点)

ノート

公立の小・中学校と高等学校とでは、たいていは運営している地域の団体がことなります。具体的には、多くの公立の小・中学校は市区町村が運営しているのに対して、います。

( )

つぎのプリントにつづく →

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!

くわしくは  
こちら!

Z会の本 🔍



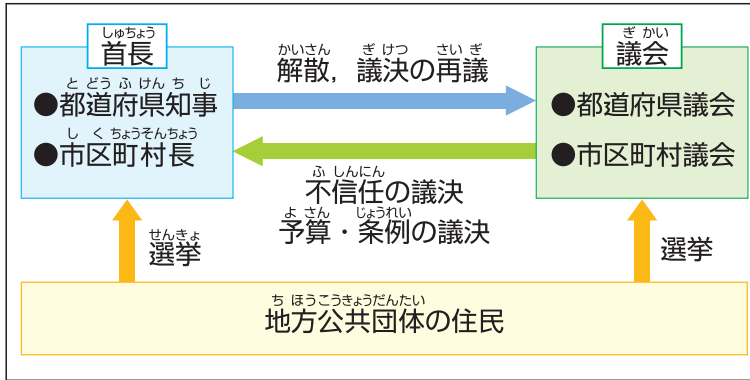
かっこいい小学生になろう



2

地方公共団体の首長と議会について、先生と芽依さんたちが話し合っています。次の図を参考にして、会話文中の **A** ~ **D** にあてはまる内容の組み合わせとして正しいものを、下の **ア** ~ **エ** の中から 1 つ選び、記号を書きなさい。(40 点)

図



先生：地方公共団体の首長と議会には、内閣と国会の関係に似ている点と、大きく異なる点があります。まず、似ている点を挙げてみましょう。

芽依：衆議院が内閣不信任の議決ができるように、**A** 点です。

光輝：その議決に対して **B** 点も、内閣と国会の関係に似ています。

先生：そのとおり。それでは、大きく異なる点は気がつきましたか？

芽依：内閣総理大臣を選ぶのは国会だけど、**C** という点です。

光輝：国会は衆議院と参議院の二院制だけど、**D** という点もです。

先生：二人とも、両者の相違点について、よく理解できていますね。

	A	B	C	D
ア	首長は地域の住民から選挙で選ばれる	議会は首長に不信任の議決ができる	首長は議会を解散することができる	都道府県議会、市区町村議会は一院制
イ	議会は首長に不信任の議決ができる	首長は議会を解散することができる	都道府県議会、市区町村議会は一院制	首長は地域の住民から選挙で選ばれる
ウ	首長は議会を解散することができる	議会は首長に不信任の議決ができる	首長は地域の住民から選挙で選ばれる	都道府県議会、市区町村議会は一院制
エ	議会は首長に不信任の議決ができる	首長は議会を解散することができる	首長は地域の住民から選挙で選ばれる	都道府県議会、市区町村議会は一院制

( )

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくはこちら!

Z会の本



カッコいい小学生になろう

- 1 健太さんは、鎌倉時代を学習した際、「鎌倉幕府はいつ開かれたか」についてはさまざまな説があることを先生から聞いて興味をもち、図書館で調べてみました。健太さんが調べたことをまとめたメモと、将軍（征夷大將軍）と御家人の関係を示した図を見て、あとの問いに答えなさい。（50点）

メモ

《鎌倉幕府が開かれたのはいつ？》

有力な説1：  年  
みなもとのよりとも  
 源頼朝が主に関東の武士たちを味方につけて、平氏と戦いはじめた年

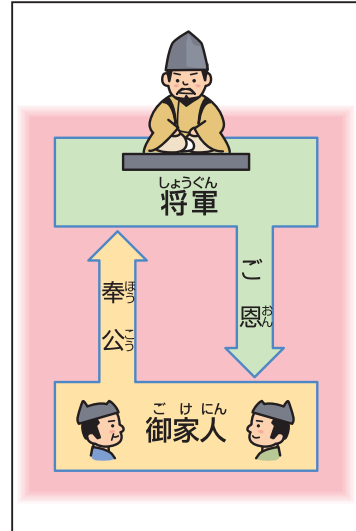
有力な説2：  年  
だんのうら  
 壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼし、朝廷から各地に守護や地頭を置く権限を得た年

有力な説3：  年  
 源頼朝が朝廷から征夷大將軍に任じられた年

↓                  ↓                  ↓

1～3の説以外にもさまざまな説があり、最近の教科書では「〇年に鎌倉幕府が開かれた」とか「鎌倉時代の始まりは△年である」といった表現は見られない。

図



- 1 メモ中の  ～  にあてはまる数字の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。（20点）

	A	B	C
ア	1167	1180	1185
イ	1180	1185	1192
ウ	1185	1192	1221
エ	1192	1221	1274

(                  )

- 2 メモ中の——と図について、守護や地頭について説明した文としてまちがっているものを、次のア～ウの中から1つ選び、記号を書きなさい。（30点）

- ア 守護は私有地ごとに置かれ、軍事や警察の仕事を行い、地頭は国ごとに置かれ、年貢（農民が納める税）の取りたてや土地の管理にあたった。
- イ 守護や地頭に任じることは、御家人に対する将軍のご恩の1つであった。
- ウ 御家人は奉公として、鎌倉や京都を守る役についたり、いくさが起これば一族を率いて将軍のために戦ったりした。

(                  )

つぎのプリントにつづく ➡

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう！



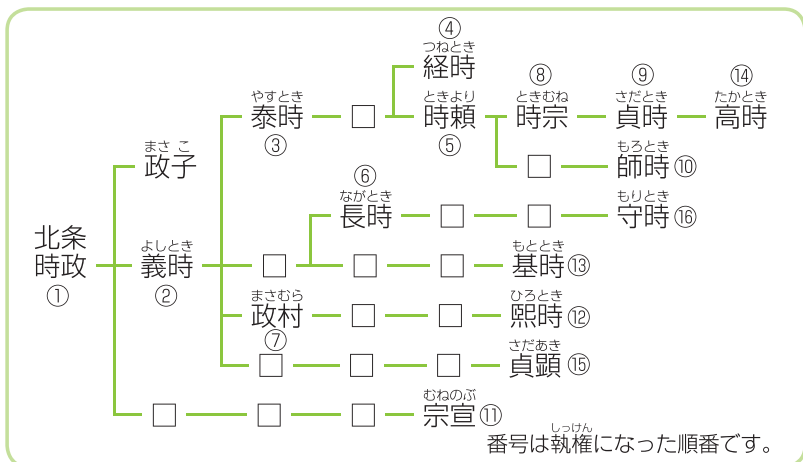
Z会の本 🔍



かっこいい小学生になろう

2 小春さんは、鎌倉時代、将軍を助ける役職である執権の地位についていた北条氏に興味をもち、調べてみました。北条氏の略系図と、略系図中の二人の人物について小春さんがまとめた人物カードを見て、あとの問いに答えなさい。(50点)

略系図



人物カードX

源頼朝の妻で、3代将軍源実朝の母。朝廷が幕府をたおす命令を出した際には、御家人たちに対し、頼朝のご恩にむくいることを強くうたえ、幕府に勝利をもたらした。

人物カードY

13世紀後半に執権の地位についた人物。この人物が執権のとき、元が二度にわたり、大軍を日本に送ってせめこんできたが、各地の御家人たちを動員して、防いだ。

- 人物カードX・Yはだれの説明ですか。それぞれ書きなさい。(各15点)  
X ( 北条 ) Y ( 北条 )
- 人物カードYにある、元との二度にわたる戦い以後の、幕府と御家人の関係について、小春さんは調べたことをまとめノートに整理しました。まとめノート中のZにあてはまる内容を、「領地」という言葉を使って簡単に書きなさい。(20点)

まとめノート

御家人たちは、幕府の求めに応じて、守りを固めるための防塁などを博多湾に築き、集団戦法や火薬を用いた武器でせめこむ元軍に対して、命をかけて戦った。

↓ ↓ ↓

しかし、幕府は Z 。

↓ ↓ ↓

御家人たちは、幕府に対して不満をもつようになった。

( )

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!



カッコいい小学生になろう

## 日本の歴史

## 3

えどしだい  
江戸時代

学習日

月 日

得点

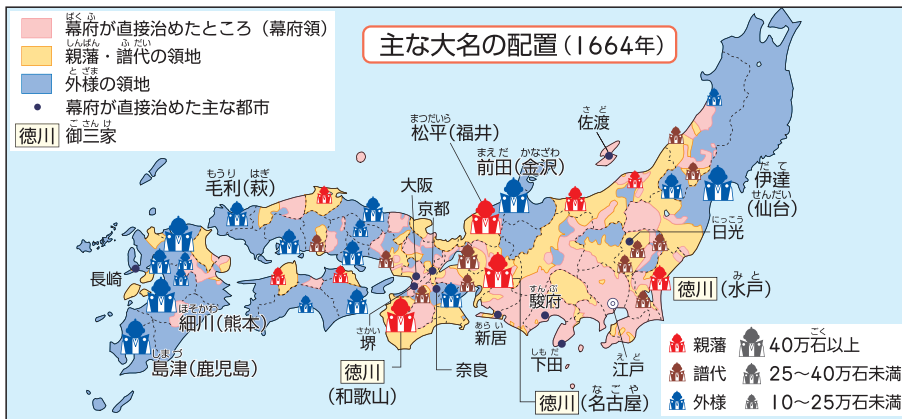
/ 100点

- 1 あやの 彩乃さんは、歴史の授業で江戸幕府の大名の支配について調べたことをノートに書きました。地図は主な大名の配置を表しています。ノートと地図を見て、あとの問いに答えなさい。(50点)

## ノート

江戸幕府は大名を、徳川一族の( A ), 古くから徳川家に仕えていた( B ), 関ヶ原の戦いのころから徳川家に従った( C )の3つに分け、それぞれに領地をあたえ、治めさせました。大名が支配する領地や支配するしゅみを藩といひます。そして、武家諸法度という決まりを定め、これに反した大名をとりつぶしたり、領地をかえたりするなど、厳しく取りしまりました。また、大名の妻子を江戸に住ませ、大名には1年おきに江戸と領地を行き来させました。

## 地図



- 1 ノート中の( A )~( C )にあてはまる言葉の組み合わせとして正しいものを、次のア~エの中から1つ選び、記号を書きなさい。(20点)
- ア A 外様 B 譜代 C 親藩 イ A 親藩 B 譜代 C 外様  
ウ A 譜代 B 親藩 C 外様 エ A 親藩 B 外様 C 譜代
- ( )
- 2 地図からわかることとしてまちがっているものを、次のア~エの中から1つ選び、記号を書きなさい。(30点)
- ア 江戸から遠いところは外様、近いところは親藩や譜代の大名に治めさせた。  
イ 大阪や京都は幕府が直接治めていた。  
ウ 幕府の領地よりも大名の領地のしめる割合のほうが大きかった。  
エ 外様には40万石以上の大名はいなかった。

( )

つぎのプリントにつづく →

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくはこちら!

Z会の本



かっこいい小学生になろう

- 2 航平さんと由奈さんは、歴史の授業で江戸時代の外国との貿易について学習しています。会話文と地図、資料を見て、あとの問いに答えなさい。(50点)

先生：この地図は江戸時代のはじめごろの、貿易船の航路と日本町や日本人が住んでいた所を表しています。

航平：東南アジアにはずいぶんとあちこちに日本人が住んでいたんですね。

先生：当時、幕府は外国との貿易をさかんにしようとしていました。それで多くの日本人が貿易のために東南アジアに移り住みました。

由奈：でも、このあと幕府は鎖国にふみ切るんですよね。どうしてかな。

航平：幕府は外国と貿易を続けていると、都合が悪いことが起こると思ったのかもしれないね。

地図



航平さんと由奈さんは調べていくうちに、次の資料を見つけました。資料1は幕府が出した禁教令の一部、資料2は幕府が出した鎖国令の一部です。

資料1

キリスト教徒はただ貿易をするだけでなく、邪教（キリスト教）を広めて日本の政治を改め、日本をうばおうとしている。命令にそむき、処刑された者を礼拝している。

資料2

A 日本がキリスト教を禁止していることを知りながら、キリスト教を広める者がなおもやってくる。今後、ポルトガル船の来航を禁止する。

- 1 資料2の——Aについて、次の文は、幕府がキリスト教を禁止した理由について、航平さんがまとめたものです。次の文中の「B」にあてはまる内容を、資料1を参考にして、「幕府」という言葉を使って簡単に書きなさい。(30点)

江戸幕府は、人間は平等であるというキリスト教の教えに人々がえいきょうされて、Bことをおそれたから。

( )

- 2 幕府は資料2の命令を出し、やがて鎖国を完成させましたが、鎖国後も幕府が貿易を認めたヨーロッパの国の名前を書きなさい。(20点)

( )

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくはこちら!

Z会の本



かっこいい小学生になろう